

SharpShooter Reports.Web

基本的な使い方 (ASP.NET Web アプリケーション)

Last modified on: November 15, 2012

※本ドキュメント内のスクリーンショットは英語表記ですが SharpShooter Reports JP(日本語版)では日本語で表示されます。



目次

必要条件.....	3
はじめに.....	3
実装	3
手順 1. プロジェクトに SharpShooter Reports.Web パッケージを追加する	3
手順 2. ページにレポートビューアを追加する	5
手順 3. プロジェクトを実行する	6
手順 4. レポートを編集する	7



必要条件

ASP.NET Web アプリケーションでうまく SharpShooter Reports.Web を使用するには、以下が必要です。

- .NET Framework 3.5 またはそれ以上
- Visual Studio 2008/2010

はじめに

このドキュメントでは、**ASP.NET Web** アプリケーションに SharpShooter Reports.Web の帳票機能を追加する方法について説明します。既に既存の ASP.NET Web アプリケーションがおり、そこに帳票機能を追加することを前提としています。

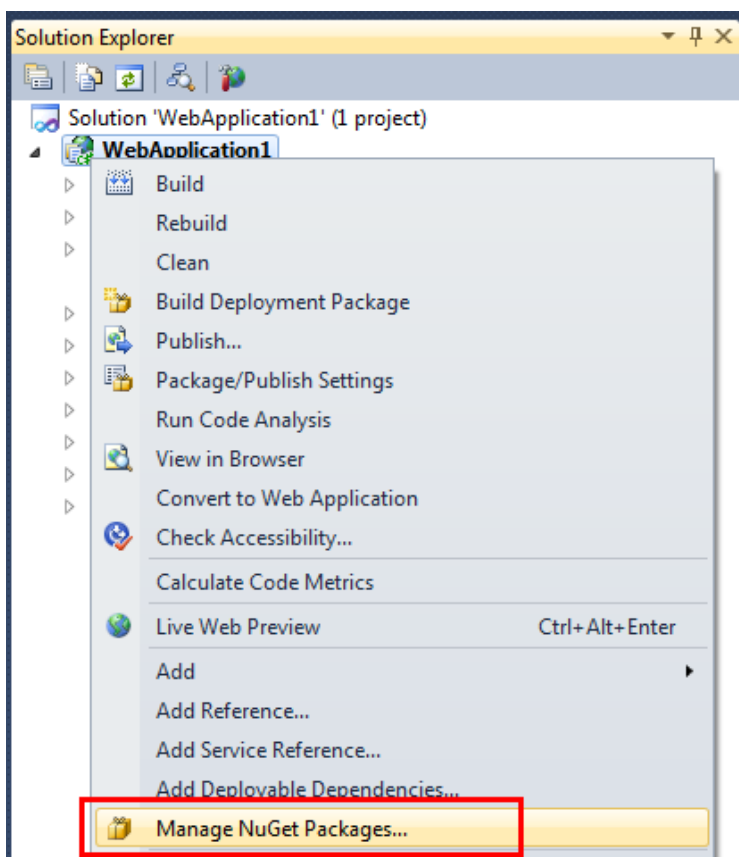
また、Visual Studio に **NuGet 拡張機能** がインストールされていることも前提となります。まだインストールがお済みでない場合は、[こちら](#)を参考にして Nuget をインストールしてください。

このチュートリアルに従えば、NuGet パッケージを使用して 10 分ほどで Web アプリケーションにサービスを設定し、レポートビューアに定義済みのスキンを付けて追加できます。

実装

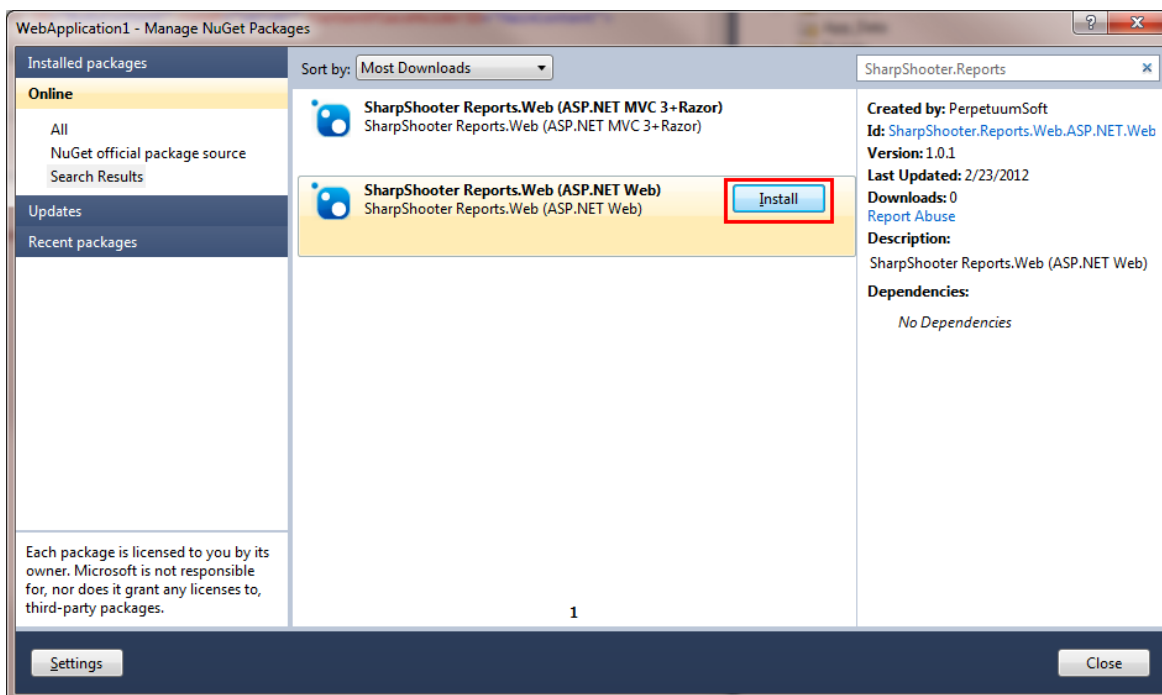
手順 1. プロジェクトに SharpShooter Reports.Web パッケージを追加する

プロジェクトのコンテキストメニューを開いて、[Manage NuGet Packages...] (NuGet パッケージの管理) を選択します。



左側のサイドバーにある「Online」タブを選択し、右上の検索文字列ボックスに **SharpShooter.Reports** を入力します。

利用可能なパッケージから「**SharpShooter Reports.Web (ASP.NET Web)**」を選択し、「Install」ボタンを押します。



このパッケージは、以下の項目をプロジェクトに追加します。



- /Scripts/SharpShooterReports に JavaScript のファイル
- /SharpShooterReports に Report service のクラス
- /SharpShooterReportViewer に ASCX コンポーネント
- /Styles/SharpShooterReports にイメージや CSS

これらのファイルをどこにでも簡単に移動できますが、忘れずにリンクやコード内の名前空間を変更してください。

手順 2. ページにレポートビューアを追加する

レポートビューアを貼り付けるページを開くか、マスターページを使用して新規の ASPX ページをプロジェクトに追加してください。次のコードを追加して、このページにあるレポートビューアを登録します。

```
<%@ Register TagPrefix="SharpShooterReports" TagName="ReportViewer" Src="~/SharpShooterReportViewer/SharpShooterReportViewer.ascx" %>
```

ReportViewer のスタイルを追加 :

```
<link href="/Styles/SharpShooterReports/ReportViewer.css" rel="stylesheet" type="text/css" />
<link href="/Styles/SharpShooterReports/WebViewerSkin.css" rel="stylesheet" type="text/css" />
```

ページに ReportViewer コントロールを追加 :

```
<SharpShooterReports:ReportViewer runat="server" />
```

ページのコードは次のようになります。

```
<%@ Page Title="" Language="C#" MasterPageFile="~/Site.Master" AutoEventWireup="true" CodeBehind="Reports.aspx.cs" Inherits="WebApplication1.Reports" %>
```

```
<%@ Register TagPrefix="SharpShooterReports" TagName="ReportViewer" Src="~/SharpShooterReportViewer/SharpShooterReportViewer.ascx" %>
```

```
<asp:Content ID="Content1" ContentPlaceHolderID="HeadContent" runat="server">
  <link href="/Styles/SharpShooterReports/ReportViewer.css" rel="stylesheet" type="text/css" />
  <link href="/Styles/SharpShooterReports/WebViewerSkin.css" rel="stylesheet" type="text/css" />
</asp:Content>
```

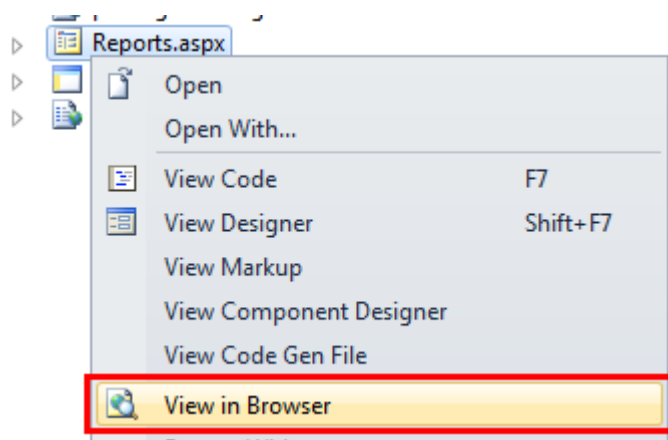
```
<asp:Content ID="Content2" ContentPlaceHolderID="MainContent" runat="server">
  <SharpShooterReports:ReportViewer runat="server" />
</asp:Content>
```

```
<%@-Page -Title="" -Language="C#" -MasterPageFile="~/Site.Master" -AutoEventWireup="true"
-----CodeBehind="Reports.aspx.cs" -Inherits="WebApplication1.Reports"-%>

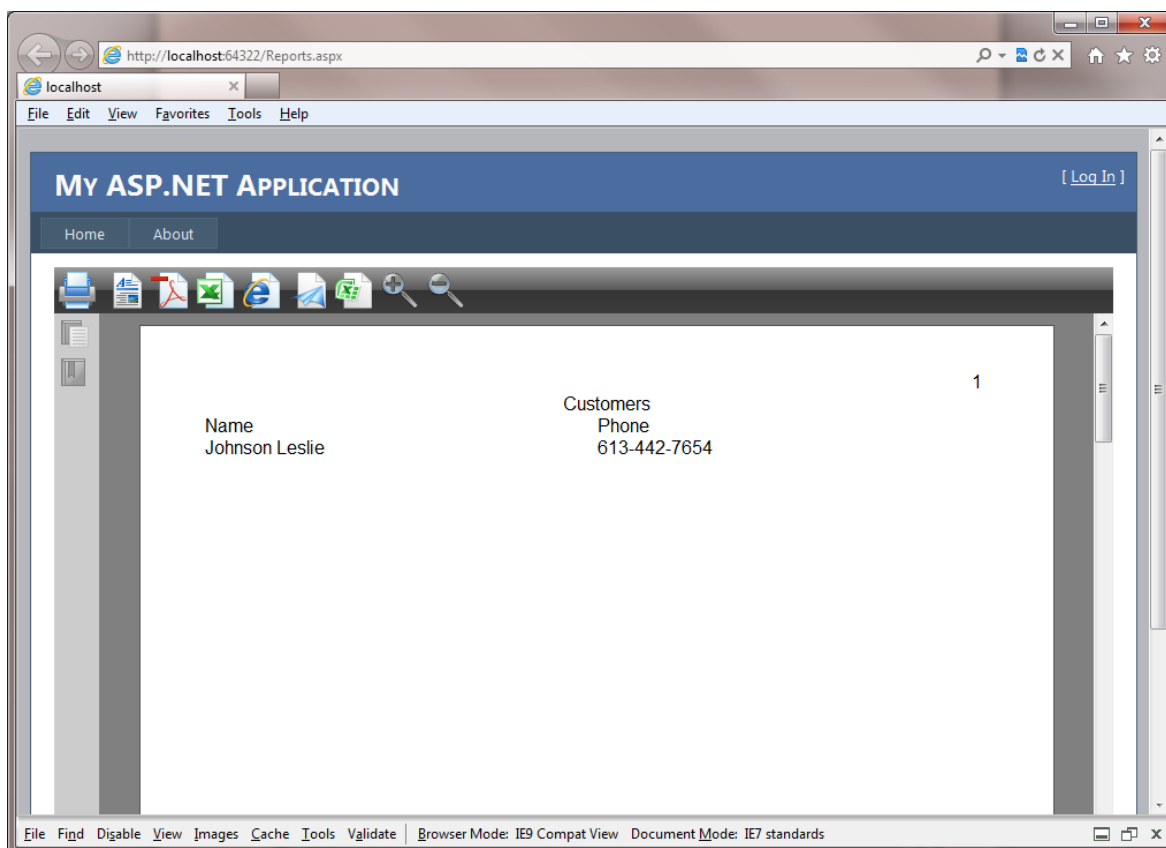
<%@-Register -TagPrefix="SharpShooterReports" -TagName="ReportViewer" -Src="~/SharpShooterRepo
[asp:Content -ID="Content1" -ContentPlaceHolderID="HeadContent" -runat="server">
-----<link -href="/Styles/SharpShooterReports/ReportViewer.css" -rel="stylesheet" -type="text/c
-----<link -href="/Styles/SharpShooterReports/WebViewerSkin.css" -rel="stylesheet" -type="text/
</asp:Content>
[asp:Content -ID="Content2" -ContentPlaceHolderID="MainContent" -runat="server">
-----<SharpShooterReports:ReportViewer -runat="server" -/>
</asp:Content>
```

手順 3. プロジェクトを実行する

ページのコンテキストメニューから [ブラウザの表示] を選択します。

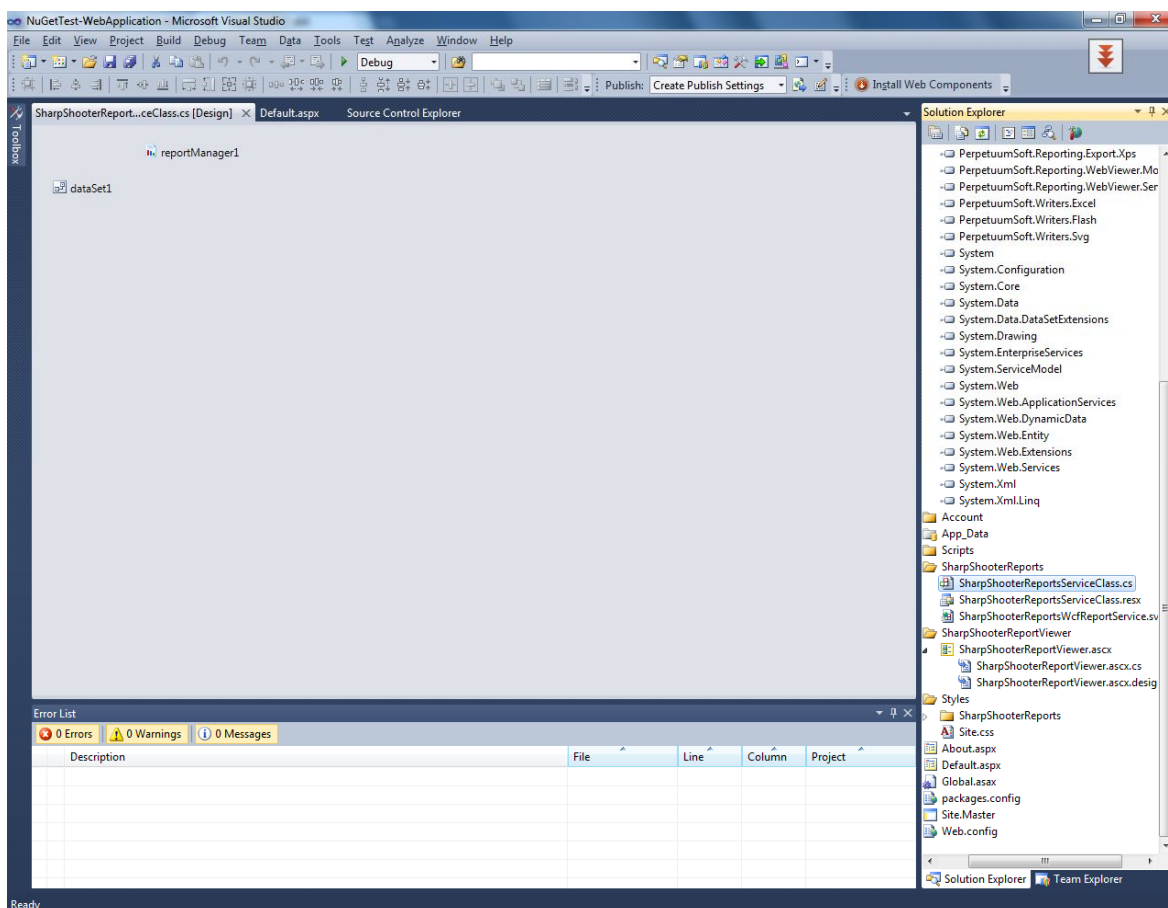


次のようなレポートがページに表示されます。

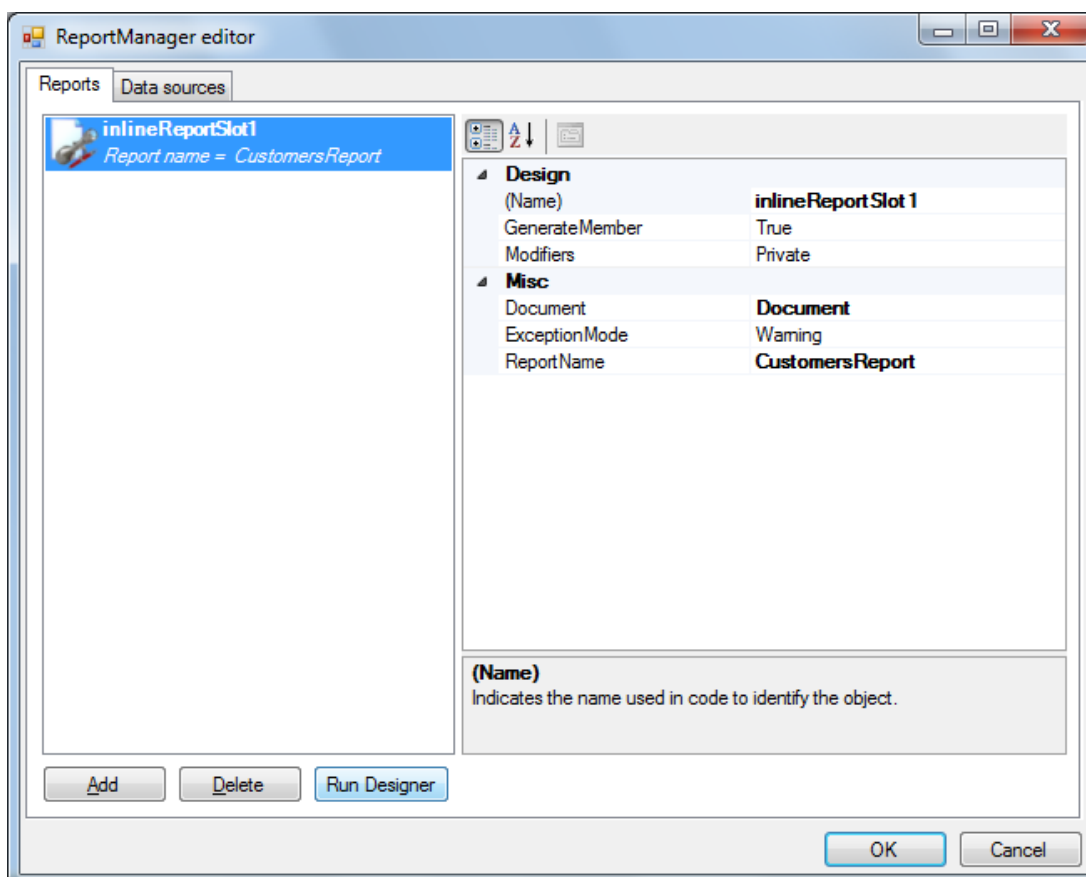


手順 4. レポートを編集する

レポートを編集するには、`/SharpShooterReports/SharpShooterReportsServiceClass.cs` を探し出して、コンテキストメニューから [デザイナの表示] を選択します。このように表示されます。



ReportManager 1 コンポーネントをダブルクリックし、「inlineReportSlot」を選択して、[デザイナの起動] ボタンを押します。





レポートデザイナーが表示されレポートが編集できます。